

加古川市立氷丘小学校 学校だより3号 令和4年5月6日

くすのき



～ 新たな取組が始まっています ～

先日の授業参観日には、多数のご参観をありがとうございました。2年ぶりの授業参観で、これまでと違い分散での形で行いましたが、大きな混乱もなく、子どもたちが学習にがんばる姿をご覧いただけたこと、大変うれしく思います。今月末に予定されている運動会でも、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

さて、今回は、本校にあらたに設置された「通級指導教室」について、そして学校運営協議会（CS）の取組についてご紹介したいと思います。

【なのはな教室（通級指導教室）について】

今年度、氷丘小学校では、なのはな教室（通級指導教室）が開室しました。この教室に通う子どもは、ほとんどの授業は通常のクラスで学習を受けながら、一部、個別の指導を受けて学習や生活上の課題の改善を図るために通います。

通級指導教室は、これまでに加古川市内の一部の小中学校で開設されており、本校の子どもたちは他校に通っていました。今回、本校に通級指導教室が開室されたことにより、より手厚い個別支援ができるようになりますと期待できます。教室の利用にあたっては、学校での教育相談や加古川市教育委員会への申請を経て審査を行うなど、手続きが必要となります。詳しくは、学級担任、通級担当（原 恵理）までお問い合わせください。

※様々な原因によって本来の力を出し切れていなかったり、不安を抱えたりしながら学校生活を送っている子どもがいます。「通級指導教室」は、このような子どもたちが自分らしく、本来持っている力を輝かせながら、生き生きとした学校生活が送れるように支援することを目的としています。

※「通級による指導」とは、各教科の学習は通常の学級で行いつつ、必要な時間だけを通級指導教室に通って指導を受けることをいいます。通級指導教室では、週1～3時間程度で、個々に応じた指導を行います。

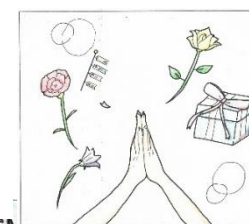
～ 春テーマ『感謝』のポスター ～

今回のテーマは『感謝』です。サブテーマには「支えてもらっている人にありがとうの気持ちを届けよう」が挙げられています。このテーマは、そういう氷丘の子どもたちになってほしいという地域の方々の想いがあります。6年生にこのポスターのイラストを緊急募集したところ、多数の力作が集まり、選ぶのに悩んだほどです。うれしい悩みです。そうして完成したポスターを候補に挙げたすてきなイラストとあわせてご紹介いたします（候補に挙げたイラストは、本校西館1階ホールにも掲示しています）。このポスターは、5月中には、氷丘小学校だけでなく、氷丘南小学校、氷丘中学校、氷丘幼稚園、氷丘南幼稚園、氷丘公民館、地域に配られ、各所に掲示される予定です。

夏、秋、冬、そして次の春と、あと4回のポスター制作が予定されています。6年生からより多くの力作が集まるのを楽しみにしています。



手古
陽華



宮本
巨



矢崎
芽菜



感謝



戸田
こころ

小池
真珠



～ 氷丘幼稚園のお手伝い ～

学校運営協議会（CS）の目的のひとつに、幼稚園・小学校・中学校の連携があります。校種間連携では、小さなことでも長く続けられる活動が、後々の大きな連携に繋がるのだと考えます。そこで、本校の掃除の時間に、6年生数名が隣接する氷丘幼稚園に赴き、お手伝いをするようになりました。今は園庭の草引きを園児と一緒にしています。がんばっています。さすが最上級生！さすが氷丘っ子です！！

